

平成23年3月

- ・小規模多機能の家
 - ・グループホーム
 - ・高齢者専用住宅
 - ・安否緊急通報
コールセンター
- ゆりの里

佐土原町下田島 19658-1

TEL0985-72-0680

URL [http://care-net.](http://care-net.biz/45/yurinosato/)

[biz/45/yurinosato/](http://care-net.biz/45/yurinosato/)

(宮崎市ゆりの里で検索可)

広瀬小との交流会

2月7・8・9日と3日間に渡り、広瀬小学校6年生の子供たちとの交流会がありました。

子どもたちが歌や楽器演奏を発表して下さり、その可愛らしく一生懸命な姿に涙を流される方もいらっしゃいました。

その後は一緒に風船やあやとり、福笑いで遊んだり、折り紙を折って交流を図りました。

子ども達とお話をされては、利用者様方がいつも以上の笑顔を見せて下さったりと、とても温かい時間を過ごされました。

子ども達からのプレゼントは大切にお部屋に飾っていらっしゃいます。



節分の日

2月3日の節分の日にはゆりの里では恒例の豆まきを行いました。利用者の方々が思いっきり豆を投げ、邪気を追い払い福を呼びこみ、今年一年の無病息災を願いました。



H23 年度認知症シリーズ第2回

私達なりに考える介護とは

一言では言えない程に奥深いものだと思っています。高齢者の誰しも苦勞を惜しまず何事にも一生懸命に頑張っておられていたと思います。只、年齢と共に気持ちと身体は反比例してしまうのは仕方ない事だと思いますが、自分で出来る事は何事にもチャレンジしてみようという気持ちは大切な事だと思います。私達に必要なとされている事は、何もかも介助するのではなく、「いつでも側にいて見守っていますよ」と安心感を持って頂き、目配り・気配りをしながらいつも視野内での見守りをする事こそ本当の介護ではないかと考えます。又、第2・第3の人生を楽しもうと考えていた矢先に認知症になり、ぽっかりと空白の時間が出来てしまい、思いだしたくても一度失ってしまった空白の時間を取り戻すのは並大抵の事ではないと思います。精神的病は誰しもが持っているものだと思いますし、失った空白の時間を少しでも埋めて差し上げる事が出来るのであれば、手助けをして差し上げたいと思うのです。決して押し付けるのではなく、楽しかった空白の時間、そして何よりこれからの楽しい時間を共有出来ればと思うのです。いつも笑顔で過ごせる日々、1日の終わりに「今日も楽しかった」と思って頂ける事こそ、介護者にとってこれ以上の喜びはないと思います。

2月11日に運営推進会議・家族会を行いました。

その後、2月生まれの利用者様の誕生会を行い、ボランティアの方の催し物を見ながら泣いたり笑ったりと、楽しくお祝いが出来ました。



優しい時間(とき)の流れる、絆強い極楽の園
人情・心通わす第二の家 ゆりの里

！お知らせ！！

*ゆりの里ではノーマライゼーションを運営方針にかけ、人が人として生きる日々の生活を大事にする中、身の安全、ゆりの里の利用者様であることの証として腕にプレスレットを装着されています。もしも何らかの事態の折には地域の皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

*小規模多機能の家・高齢者専用住宅のご見学・ご利用に対しての質問等、お気軽にお電話・ご来所下さい。

*安否確認・緊急通報コールセンター設置

一人でも多くの方々に自宅での生活を安心して過ごして頂きたく、西日本初システムを開発致しました。東日本地区においては2千人以上の高齢者の方に使用して頂き、万障なる見守り支援を行っております。お気軽にご相談下さい。

*「エイサーゆりの会」チームメンバー募集 (小学生～50歳位)

毎週月曜日佐土原町文化センター大ホールにて 19:30~21:30 練習中 見学自由！！